

鹿児島県の家きん農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内15例目)

【発生農場】

所在地：鹿児島県霧島市
飼養状況：肉用鶏(約10万羽)

令和6年度秋以降の全国の
鳥インフルエンザ情報はこちら⇒
https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r6_hpai_kokunai.html (農林水産省HP)



【発生経緯】

- (1)12月19日(木曜日)、農場から死亡羽数の増加がみられる旨の通報を受けて、農場へ立入検査を実施。
- (2)同日、鳥インフルエンザの簡易検査を実施し、陽性であることが判明。
- (3)12月20日(金曜日)、遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

年末年始等は人・物の移動が活発になり、
病原体が侵入するリスクが高くなります。
飼養衛生管理基準遵守再徹底をお願いします！



- ①異常の早期発見・早期通報
- ②鶏舎、ネットの破損、隙間の確認と修繕
- ③人・車両の出入りを厳重に管理
- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

